

災害ボランティアセンターの組織について

(7) 総務班（広報・情報担当）

1 活動内容

広報・情報班は、センター設置やボランティア募集などセンター全体の広報を行うとともに、各種情報収集及びホームページ等を活用しての情報発信業務を行う。

災害時における迅速な情報収集・整理、スタッフ間の情報共有、外部への正確な情報発信の重要性を認識するとともに、個人情報の適切な管理のために細心の注意を払うよう留意する。

(1) 広 報

①災害ボランティアセンター設置の広報

次の手段等により、被災者に対しセンターの設置及びボランティア依頼方法の周知のために広報を行う。

- I テレビ、ラジオ、新聞等のマスコミへの広報依頼
- II 広報車による巡回、防災無線による広報
- III ホームページ、ブログ等による広報
- IV 立て看板の設置、チラシの配布(様式「総務-8」)

②ボランティア募集の広報

ホームページ、関係機関・団体へボランティアの募集を行う。

③案内板の設置

最寄り駅などから災害ボランティアセンターまでの道順について、案内板(立て看板、ポスター等)を設置する。

(2) 情報収集

- ①市災害対策本部の対応状況、避難所の状況
- ②ライフライン・公共交通機関の状況
- ③市町村行政各部署の復旧状況、社会福祉施設・病院等の公的機関の運営状況
- ④宿泊施設、小売店の運営状況
- ⑤他の災害ボランティアセンターの状況

(3) 情報発信

- ①スタッフ間の情報共有
※ミーティング、掲示板への貼り出し、資料の配付等
- ②市町村災害対策本部、県社協等の関係機関への情報提供
- ③報道機関からの取材対応(※P. 80 参照)
- ④被災地外へのホームページ、ブログ、ツイッター、フェイスブック等による情報発信の他、来所者用の新聞、かわら版等の作成
※被災者、ボランティア活動、センター運営等の状況

(4) その他

ボランティア希望者、外部からの問い合わせ等への対応